

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<1/3>

参考値

(データ集約：9/30)

採取場所	1号機原子炉建屋上部① (カバー排気系フィルター入口) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部② (使用済燃料プール天井部) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部③ (使用済燃料プール天井部) (チャコールフィルタ)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成25年9月24日 2時55分～3時55分		平成25年9月24日 3時57分～4時57分		平成25年9月24日 9時37分～9時47分		
検出核種 (半減期)							
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	ND	-	2.2E-06	0.00	ND	-	2E-03
Cs-137 (約30年)	1.7E-06	0.00	3.5E-06	0.00	ND	-	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約3E-6Bq/cm³、Cs-134が約7E-6Bq/cm³、Cs-137が約1E-5Bq/cm³。

粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³、Cs-134が約1E-6Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<2/3>

参考値

(データ集約 : 9/30)

採取場所	1号機原子炉建屋上部④ (原子炉建屋オペフロ面開口部) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑤ (カバー北東コーナー) (粒子状フィルタ)		1号機原子炉建屋上部⑥ (カバー北西コーナー) (粒子状フィルタ)		②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時刻	平成25年9月24日 4時58分～5時58分		平成25年9月24日 5時59分～6時59分		平成25年9月24日 7時00分～8時00分		
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	1.2E-06	0.00	2.2E-06	0.00	2.4E-06	0.00	2E-03
Cs-137 (約30年)	2.9E-06	0.00	4.6E-06	0.00	4.3E-06	0.00	3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

粒子状のI-131が約6E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一原子力発電所 1号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果<3/3>

参考値

(データ集約：9/30)

採取場所	1号機原子炉建屋上部⑦ (カバー南西コーナー) (粒子状フィルタ)						②炉規則告示濃度限度 (Bq/cm ³) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
試料採取日時刻	平成25年9月24日 1時54分～2時54分						
検出核種 (半減期)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	①試料濃度 (Bq/cm ³)	倍率 (①/②)	
I-131 (約8日)	ND	-					1E-03
Cs-134 (約2年)	1.4E-06	0.00					2E-03
Cs-137 (約30年)	2.5E-06	0.00					3E-03

※ 〇.〇E-〇とは、〇.〇×10^{-〇}と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

※ 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

粒子状のI-131が約5E-7Bq/cm³。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

本測定は、粒子状の空气中放射性物質の核種分析を行った結果である。